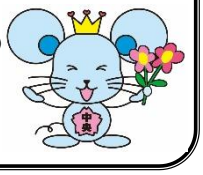
笑顔あふれる学校！
中央小だより
令和6年10月号
（学力学習状況調査結果）
児童数　397名
学級数　19学級



【令和６年度全国学力･学習状況調査】結果から

「全国学力･学習状況調査」：この調査は文部科学省が日本全国の小中学校の最高学年（小学６年生、中学３年生）全員を対象として、学力・学習状況の調査を目的として行うものです。学力を問う出題だけでなく、児童の学習環境や生活環境のアンケート調査も行われます。

今年度、本校では４月 18 日（木）に学力調査、４月 22 日（月）にアンケート調査が実施されました。その結果につきまして、本校児童の学習や生活状況等の傾向を整理しましたので、お知らせします。

〇調査目的

◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
◇学校における児童への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
◇そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

〇内容・領域

国語：「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」
算数：「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」

中央小学校の結果概要

〇国語、算数とも全国の平均正答率を大きく上回っており、どの内容・領域も基本的な力はついています。
〇質問紙調査から、普段の授業や学級会などでの話し合いでは、お互いを尊重しながら解決しようとすることができています。
〇先生は自分の良いところを認めてくれていて、授業では分かるまで教えてくれていると思っていることが分かります。
〇ほぼすべての児童が、国語・算数・英語の勉強は大切だと思っていることが分かります。一方で、その３教科の勉強が好きだと思っている児童の割合は、全国平均と比較していずれも低くなっています。

教科の結果

・国語、算数とも全国の平均正答率より 10 ポイント以上高く、どの内容・領域も基本的な力はついています。

・問題形式では、２教科とも「選択式」「短答式」「記述式」すべてでポイントが高く、自分の考えをあきらめずにしっかりと答える姿勢が身についています。

質問紙調査の結果

・学習の中でタブレットなどの ICT 機器を活用することについて、分からないことがあった時にすぐに調べられると感じています。

・理科の勉強が好きな児童の割合が全国平均よりも高く、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていることが分かります。

・基本的生活習慣について、「朝食を毎日食べている」については肯定的ポイントは高くなっていますが、「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」については低くなっています。

・ほとんどの児童が「先生は自分の良いところを認めてくれている」「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答していますが、「自分にはよいところがあると思う」については低くなっています。

・全児童が、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と思っていることが分かります。

【指導の充実に向けて】

〇学びの基盤を確かなものにするため、今後も中央小３つの約束（しっかり「あいさつ」しっかり「そうじ」しっかり「聴く」）の指導を徹底していきます。

〇子どもたちが主体的に学びに向かえるよう、そして、勉強が好きになるよう、取り組みを進めます。そのためにも本校の「強み・弱み」を意識し、校内研究「自ら考える力の育成～子を育てる学習集団の育成～」の取り組みを軸に、子どもの主体性を大切にした授業改善を進めます。

〇特別活動やたてわり活動を通して、誰かの役に立っているという経験を大切にします。「役に立つ喜びを知る子」を育て、「自分への信頼」を醸成します。

〇「笑顔あふれる中央小のコーナー（毎週金曜日の給食時）」で子どもたちの良い行動を紹介する取組などを継続していきます。

〇本校教職員は、今後も「やさしいけれど甘くない　きびしいけれど冷たくない」姿勢で指導し、子どもたちが安全・安心・安定した学校生活を送れるように努めます。

※子供たちの学習活動の様子など、本校ホームページで随時紹介しています。

〈中央小学校 H.P〉 http://www.otsu.ed.jp/tyuou/ をぜひご覧ください。

大津市立中央小学校　〒520-0042 大津市島の関1番60号　TEL077-522-4332